令和2年度 政策推進部の運営方針

部(局)	政策推進部	部(局)	長		市川 信行
理事	安田 善昭 (行財政健全化担当)	理事	小	林 聡	(危機管理担当)

【基本姿勢】

政策推進部では、市の政策をまとめ、実行するための施策についての企画・調整をはじめ、市民からの情報を受け止め、市民への情報発信を行うなど、市民との情報交流、市を動かすための職員に関する人事管理等を行っています。

全国的に少子高齢化による人口減少や地方経済の衰退が進む中で今後もにぎわいや活力ある市としてあり続けるために、困難を極める財政面の健全化や多様化する市民ニーズに応えられる施策に取組み、市政の情報を多様な広報媒体で積極的に発信することで、市民と協働した行政運営に努めてまいります・

危機管理につきましては、地域自主防災組織の活動を通して、逃げ遅れることの無いよう、的確な避難行動の取組や、自助・共助の必要性を啓発するとともに、避難所環境の充実に取り組んでまいります。

また、地域防災の要である消防団の災害対応力の向上を図り、柏原羽曳野藤井寺消防組合と連携して、消防・防災体制を強化します。

	政策目標	(5)	健全な行財政と市民主体のまち	施策目標	(2)市政運営、行財政運営	
1	第5次柏原	第5次柏原市総合計画の策定				
	政策目標	(5)	健全な行財政と市民主体のまち	施策目標	(2)市政運営、行財政運営	
2	行政経営	'計画(指針)の策定			
	政策目標	(5)	健全な行財政と市民主体のまち	施策目標	(2)市政運営、行財政運営	
3			・「柏原市ウェブサイト」をはじめ 魅力資源の発信・強化	とし、各種	SNSなど多様なメディアも活用した、市政	
	政策目標	(5)	健全な行財政と市民主体のまち	施策目標	(2)市政運営、行財政運営	
4	組織力向	組織力向上に向けた業務コミュニケーションの促進				
	政策目標	(1)	健康で安心して暮らせるまち	施策目標	(3)防犯、防災	
5	市民の的確な避難行動に関する取組の推進					
	政策目標	(1)	健康で安心して暮らせるまち	施策目標	(3)防犯、防災	
6	国土強靭	l化地均	域計画の策定			
	政策目標	(1)	健康で安心して暮らせるまち	施策目標	(3)防犯、防災	
7	消防団の	消防団の災害対応力の強化				

第5次柏原市総合計画の策定

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

長期的な視点を踏まえ、市民協働によりまちの将来像を検討するとともに、市民が住んでいて良かったと思えるまちづくりをより推進させます。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

① 今後10年間の目標や取組を、市の最上位計画である第5次柏原市総合計画にまとめます。

イ 達成目標

市民ワークショップ等で伺った意見も踏まえ、庁内検討委員会や柏原市総合計画審議会で検討の上、本年度中に計画を策定します。

(3)目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室•課
7	第5次柏原市総合計画策定事業	企画調整課

【重点課題2】

行政経営計画(指針)の策定

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

総合計画に基づく各種施策の実施を支えるべく、経営的な視点による行政運営の推進を図ります。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

① 先進市の事例や民間企業での取組などを参考に、本市の取組方針をまとめていきます。

イ 達成目標

① 持続可能な行政運営を目指し、効率的で効果的な「運営手法」などを検討し、その指針を策定します。

	内容(事業名、予算等)	所管室•課
ア	企画調整課事務費	企画調整課

【重点課題3】

「広報かしわら」・「柏原市ウェブサイト」をはじめとし、各種SNSなど多様なメディアも活用した、市政情報及びまちの魅力資源の発信・強化

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

市民一人ひとりに柏原市に誇りと愛着を持ってもらい、柏原市の魅力を市内外に推奨していただくとともに、魅力あるまちづくりや地域活動に積極的に参画する気運の醸成に努めます。

(2)今年度の日標

ア 活動目標

- ① 柏原市の魅力発信及び定住促進をねらい、PR用冊子の配布を積極的に行います。
- ② 公式ノベルティグッズの注染・捺染手ぬぐいを作成し、柏原市の伝統産業の振興と魅力発信に努めます。

イ 達成目標

- ① 市外の方々に柏原市の魅力を知ってもらい、人口増加を目指します。
- ② 市内外の企業や団体に本市地場産業の周知と活用を促し、新たな魅力の発掘に努めます。

(3)目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室•課
ア	その他広報事業	秘書広報課

【重点課題4】

組織力向上に向けた業務コミュニケーションの促進

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

業務が多様化・増加している中、職員一人ひとりが能力を発揮して業務の効率化が図れるよう、職員や職場間での効率的なコミュニケーションの促進・構築に取り組みます。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

① 職員や職場間で行われている連携・連絡手法について、聞き取り等を通じて業務の効率化の観点から問題点や改善点の検証に取り組みます。

イ 達成目標

① 業務手順の見直しや新たなコミュニケーションツールの導入等により、更なる業務の効率化を目指します。

	内容(事業名、予算等)	所管室•課
ア	人事課事務費	人事課

【重点課題5】

市民の的確な避難行動に関する取組の推進

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

災害による危機を回避するため、避難情報の伝達機能を強化し、市民が逃げ遅れることの無いよう取組を進めるとともに、避難所における資器材の充実を図ります。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- ① 防災行政無線を改修し、電話応答装置を設置します。
- ② 指定避難所に発電機及び投光器を配備し、停電対策を行います。

イ 達成目標

- ① 防災行政無線による放送内容が特別回線から確認でき、市民に避難情報を的確に伝えます。
- ② 避難所が停電した場合においても、運営を継続して行います。

(3)目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室•課
ア	防災対策事業	危機管理課

【重点課題6】

国土強靭化地域計画の策定

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

大きな災害により被災した場合でも、最悪の事態を回避し、早期に復旧・復興できる災害に強いまちづく りを計画的に進めてまいります。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

1 柏原市国土強靭化地域計画を策定し、市を強靭化するために重点的に取組むべき施策の抽出を行います。

イ 達成目標

① 計画の策定により各部署が行うべき施策を明確化し、効率的に事業を実施します。

	内容(事業名、予算等)	所管室·課
ア	防災対策事業	危機管理課

【重点課題7】

消防団の災害対応力の強化

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

災害時に求められる多様なニーズに応えることができるよう、災害対応力を強化します。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- ① 女性分団を新たに設立し、災害時の後方支援など女性の視点を取入れた対応を実施します。
- ② 地域自主防災訓練を通して、地域住民に災害対応技術の指導・啓発を行います。

イ 達成目標

- ① 市民の安全確保を図るため、消防団の災害対応力を強化します。
- ② 消防団と地域が連携することにより、地域防災力の向上を図ります。

	内容(事業名、予算等)	所管室·課
ア	消防団運営費·防災対策事業	危機管理課

令和2年度 総務部の運営方針

部(局)	総務部	部(局)長	山口 伸和
理事	桐藤 英樹 (庁舎整備担当)	理事	(担当)

【基本姿勢】

総務部では、市が所有する情報資産のセキュリティ対策や職員が執務を行う上で基盤となる法務能力の向上を図る取組を行ってまいります。

また、公用車等の管理や循環バスの適正運行による市民生活の利便性の確保に努めてまいります。 さらに、「柏原市公共施設等総合管理計画」等に基づき、公有財産の有効活用を図るとともに、新庁 舎整備については、令和3年3月末の建物完成、令和4年3月末の駐車場・外構整備等の完了を目指し、 安全面などに十分留意しながら、引き続き新庁舎建設に取り組みます。

	政策目標	(5)	健全な行財政と市民主体のまち	施策目標	(2)市政運営、行財政運営	
1	職員の	職員の法務能力の向上に努めます。				
	政策目標	(3)	便利で快適に暮らせるまち	施策目標	(2)交通基盤	
2	市内循	市内循環バスの安全運行を推進するとともに、運行効率の向上に努めます。				
	政策目標	(5)	健全な行財政と市民主体のまち	施策目標	(2)市政運営、行財政運営	
3	公共施設の最適化を図るとともに、公有財産の有効活用に向けた取組を推進します。					
	政策目標	(5)	健全な行財政と市民主体のまち	施策目標	(2)市政運営、行財政運営	
4	市民の	安全• '	安心の拠点となり、市民生活のロ	中心となる	新庁舎の整備を進めます。	

職員の法務能力の向上に努めます。

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

複雑・多様化する行政事務について、市職員として適正かつ迅速に対応できるよう、職員の政策法務能力の向上に努めます。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- ① 職員を対象に職務を執行する上で基礎となる、地方自治法等の法務研修を実施します。
- ② 主として管理職を対象に、民法を中心とした行政事務の執行に必要となる法務研修を実施します。

イ 達成目標

- ① 行政事務を遂行する上で、必要となる知識の習得を目指します。
- ② 行政事務を統括する上で、政策の形成のために必要な法務能力を習得することを目指します。

(3) 目標を実現するための重点的な取組

	プロルCJCのCJ G7CG7 G7CG7 E7MF J G7K/位	
	内容(事業名、予算等)	所管室•課
7	対象となる職員に対する研修の実施	総務課·人事課

【重点課題2】

市内循環バスの安全運行を推進するとともに、運行効率の向上に努めます。

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

現在の運行状況を精査分析することにより、安全なバスの運行に努めるとともに、運行効率の向上を図ります。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

① 市内循環バスの効率的な運行を目指します。

イ 達成目標

① ダイヤ改正等の必要性を検討するため、バスの運行状況の調査・分析を行います。

	(で) 日 かころうじ 立たのな 主 派 は り ひゃん 恒						
	内容(事業名、予算等)	所管室•課					
7	市内循環バス運行管理費	総務課					

【重点課題3】

公共施設の最適化を図るとともに、公有財産の有効活用に向けた取組を推進します。

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

市民サービスに必要な施設の最適化実現のために、今後、老朽化が進む公共施設の計画的な更新、 統合、複合化、長寿命化を目指します。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- ① 柏原市公共施設等総合管理計画に基づき、各公共施設の現況を把握し、計画的な維持管理や最適化を目指します。
- ② 柏原市公有財産活用基本方針に基づき、財政健全化に向けた公有財産の活用や民間活力の導入による維持管理の効率化を図ります。

イ 達成目標

- ① 各施設の劣化診断調査を行い、長寿命化に向けた維持管理の計画を策定します。
- ② 未利用施設や市有地などの活用を検討し、公有財産の有効活用を推進します。

(3)目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室·課
ア	柏原市個別施設計画策定事業	公有財産マネジメント課
1	柏原市公有財産活用基本方針	公有財産マネジメント課

【重点課題4】

市民の安全・安心の拠点となり、市民生活の中心となる新庁舎の整備を進めます。

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

災害に対する防災拠点機能を兼ね備えた新たな庁舎を整備することにより、市民の安全と安心を守り、市民交流を促進することで地域の活性化を図ります。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- ① 新庁舎建設について、品質、コスト、工程等を適正に管理します。
- ② 防災無線の移設、電話等設備の整備、什器・備品等の購入・再利用、移転等の各計画を立案し、業務等を発注します。

イ 達成目標

- ① 旧庁舎解体、駐車場整備等を除く新庁舎建物を完成させ、関係法令に基づく必要な検査などを完了させます。
- ② 令和3年度から庁舎機能を新庁舎に移転できるよう、新庁舎建設と並行して設備等の整備を行います。

	内容(事業名、予算等)	所管室·課
ア	庁舎施設整備事業	庁舎整備室

令和2年度 財務部の運営方針

部(局)	財務部	部(局)長	福井浩

【基本姿勢】

財務部では、歳入の根幹となる市税の確保をはじめ、適正な契約事務の執行など安定した財政規律 の確立に努めていますが、財政運営は依然厳しい状況にあります。

したがって、令和2年度においても引き続き次の項目に取り組みます。

- ① 収支のバランスに注意しながら財政運営を行うとともに、将来の負担となる市債の借り入れにあ たっては、事業を厳選します。
- ② 市税の公平で適正な課税と徴収率の向上に努めます。 ③ 入札及び契約にあたっては、公正性、透明性の向上に努めながら、競争性の確保を図ります。

	政策目標	(5)	健全な行財政と市民主体のまち	施策目標	(2)市政運営、行財政運営	
1	計画的な	財政道	軍営による持続的で健全な行財	政基盤の確	至立	
	政策目標	(5)	健全な行財政と市民主体のまち	施策目標	(2)市政運営、行財政運営	
2	市税の公	市税の公平で適正な課税及び徴収				
	政策目標	(5)	健全な行財政と市民主体のまち	施策目標	(2)市政運営、行財政運営	
3	適正な入札及び契約の執行					

計画的な財政運営による持続的で健全な行財政基盤の確立

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

健全な行財政運営を確立するため、歳出の抑制を図り、財政調整基金に頼らない収支の均衡を目指します。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- ① 令和元年度決算について予算に対する執行率の検証などを行い、次年度の予算編成に活かします。
- ② |経常一般財源ベースの収支計画を作成し、今後の事業の実施検討に活かします。

イ 達成目標

- ① 臨時的な経費を除いた歳出経費の縮小を図ります。
- ② | 今後増加が見込まれる投資的事業に係る費用の平準化を図ります。

(3)目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室•課
ア	財政課事務費	会計管理室

【重点課題2】

市税の公平で適正な課税及び徴収

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

市税は、市の歳入の根幹であり、市民サービスを賄うための貴重な財源です。課税客体を把握し、公平で適正な課税を行います。

また、自主納付の啓発と公平・適正な徴収となるよう滞納整理に取り組み、徴収率の向上を図り、税負担の公平性を確保します。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- ① 課税調査により課税客体を的確に把握し、公平で適正な課税及び徴収に努め、市税に対する信頼と税負担の公平性を確保します。
- ② 滞納額解消に向け、早朝の納税相談及び交渉を行います。また、滞納事案については、厳正な滞納整理を推進し、市税の適正な確保に努めます。

イ 達成目標

- ① 令和元年度の徴収率を上回ることを目指します。
- ② 現年度課税分及び滞納繰越分の収入未済額の縮減を目指します。

(3)目標を実現するための重点的な取組

	/ H INCOCOL / Green ex Emily of Miles	
	内容(事業名、予算等)	所管室∙課
ア	固定資産税等課税事業、市民税課税事業、諸税課税事業	課税課
1	市税収税事業、納付コールセンター事業	納税課

【重点課題3】

適正な入札及び契約の執行

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

契約事務における透明性・公平性・競争性等の確保とともに、特に建設工事においては、昨年度に引き続き、元請業者及び一次下請業者に社会保険の加入を求める他、施工時期の平準化による適正な工期の設定等、担い手の育成を視野に入れた発注方法を取り入れていきます。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- 前年度に引き続き、建設工事の入札に参加する場合には、社会保険等の加入を条件にするとともに、受注者には、社会保険等未加入業者を下請人としない旨の「社会保険等に関する誓約書」の提出を求めます。 また、適正な工期の確保を目的に施工時期の平準化に努めます。
- ② 入札及び契約内容の透明性を確保するため、入札等監視委員会を開催します。

イ 達成目標

- 建設工事の受注者には、一次下請業者はもちろんのこと、二次以下の下請業者においても社会保 ① 険等の加入を促進します。また、施工時期の平準化を目的とし、予算の繰越しや債務負担行為を活用した「余裕期間設定工事」の発注を行います。
- ② 入札等監視委員会からいただいた意見については、入札・契約制度改善検討委員会等に諮り、より公正・公平な入札制度を構築します。

_	<u>, , , </u>	The latest of th	
		内容(事業名、予算等)	所管室•課
Ī	ア	契約検査課事務費	契約検査課

令和2年度 市民部の運営方針

部	市民部	部 長	西 戸 浩 詞
יום	中人品		

【基本姿勢】

市民部には、戸籍、住民基本台帳や人権、環境などを所管する市民生活に関わりが深い部署と、にぎわいのあるまちづくりのために産業の振興や地域との協働を推進する部署があります。

まず市民課では、市民に寄り添った親切かつ丁寧な対応を基本に質の高い窓口サービスの充実と、マイナンバーカードを利用した新しいサービスの利用促進により、市民の利便性の向上を図ります。

人権施策については、人権が常に尊重される地域社会の実現に向け、部落差別やヘイトスピーチの解消などへの啓発や相談体制の充実に取組みます。

環境施策については、ごみの減量化を進めるとともに、地域のリサイクル活動を支援します。また、関係機関と連携し、河川の水質改善に努めます。

産業の振興については、地域や地元企業と連携し、人材育成と市内外へのさまざまなPRを通じて、現在すでにある柏原の魅力的なまち・ひと・しごとをつなぎ合わせることによって活性化を図ります。

また、豊かな自然環境や歴史的な資源を活かし、交流人口の増加による観光振興と地域の活性化を図ります。

さらに、にぎわいあるまちづくりのために、現在の自治会活動を支援するとともに、より一層安全なまちづくりのため、地域と一体となって防犯カメラやLED防犯灯の設置をはじめとした防犯対策を進めていきます。

これらにより、「日本一住みたいまち柏原」に一歩でも近づくよう、知名度アップと交流人口や定住人口の増加を目指し、一人でも多くの人が本市を訪れ、また、住んでいただけるような施策に取り組んでいきます。

1	政策目標	(5)	健全な行財政と市民主体のまち	施策目標	(2)市政運営、行財政運営		
1	市民の利	市民の利便性の向上					
2	政策目標	(4)	心豊かで個性と能力を発揮する人が育つまち	施策目標	(1)人権		
	部落差別	Jをはじ	めとする人権課題の解消に向け	ナた周知・恩	各発の推進		
3	政策目標	(2)	産業と豊かな自然が調和するまち	施策目標	(2)生活環境、環境保全		
S	安心して暮らせる生活環境の形成【ごみの分別、減量及びリサイクルの促進】						
4	政策目標	(2)	産業と豊かな自然が調和するまち	施策目標	(3)産業		
	農業・商業・工業の振興						
5	政策目標	(2)	産業と豊かな自然が調和するまち	施策目標	(3)産業		
	地域資源の活用による交流人口の増加						
6	政策目標	(1)	健康で安心して暮らせるまち	施策目標	(3)防犯、防災		
	防犯対策	の推済	<u></u>				

市民の利便性の向上

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

マイナンバーカードを活用した新しいサービスの利用促進と窓口サービスの充実に取り組みます。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- 無料写真撮影サービス、休日及び夜間延長窓口等によりマイナンバーカード取得機会の増加に努めます。

イ 達成目標

- ① マイナンバーカードの取得率向上により、マイナポイントや健康保険証利用の普及促進を図ります。
- ② マイナポイントの活発な利用により、消費活性化に繋げます。

(3)目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室·課
ア	市民課事務費	市民課

【重点課題2】

部落差別をはじめとする人権課題の解消に向けた周知・啓発の推進

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

部落差別をはじめ、様々な人権課題の解消に向けた周知・啓発の推進及び相談体制の充実を図ります。

(2)今年度の目標

ア 活動日標

- 広報誌、市ウェブサイト及び市内公共施設等や各種行事を活用した啓発活動を、引き続き行いま ① す。 また、柏原市人権協会や大阪法務局等の関係機関と連携して啓発活動を推進します。
- ② 人権いろいろ相談等を活用し、関係部署や関係機関と連携した相談体制の充実を図ります。

イ 達成目標

- ① |様々な機会を捉えて啓発活動を行い、市民の人権意識の向上を図ります。
- ② 相談体制を充実させることにより、人権課題の解消を行います。

 <u> </u>						
	内容(事業名、予算等)	所管室·課				
ノ	人権啓発推進事業	人権推進課				
イ	男女共同参画社会推進事業	人権推進課				

【重点課題3】

安心して暮らせる生活環境の形成【ごみの分別、減量及びリサイクルの促進】

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

ごみの分別、減量及びリサイクルをより一層推進することにより、循環型社会の構築を目指します。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- ① 水銀による環境汚染を防止するため、水銀使用廃製品について、市内公共施設における拠点回収を実施します。
- ② 町会やこども会などによる新聞紙等の回収事業を拡大します。

イ 達成目標

- ① 市民意識調査の「資源の循環利用」、「地球温暖化防止」の満足度を前回数値より高めます。
- ② 集団回収による回収量と実施団体数を、前年度より増とすることを目指します。

(3)目標を実現するための重点的な取組

_	<u> </u>	C) H MC NOW O MOVE E MAY ON MAIL			
L		内容(事業名、予算等)	所管室·課		
	ノ	水銀使用廃製品拠点回収事業	環境対策課		
ſ	イ	廃棄物減量等推進事業	環境対策課		

【重点課題4】

農業・商業・工業の振興

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

農業・商業・工業ともに地域や地元企業と連携し、人材育成と市内外へのPRを通じて活性化を図ります。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- ① 大阪府のモデルエリアに採択された国分西エリアの「商店街等エリア魅力向上事業」において、地域の魅力を活性化するための事業を創出します。
- ② 農業について、専業農家や後継者等への国・府・市補助事業の活用を促進します。

イ 達成目標

- ① 実施事業数(2事業)
- ② 農業関係の活用事業数(8件)

		内容(事業名、予算等)	所管室·課
	ノ	商店街等エリア魅力向上事業	産業振興課
ľ	イ	農業後継者育成支援事業・大阪版認定農業者支援事業	産業振興課

【重点課題5】

地域資源の活用による交流人口の増加

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

豊かな自然環境や歴史的な資源を活かし、交流人口の増加による観光振興と地域活性化を図ります。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- ① 2市2町広域観光ルート(柏原市、香芝市、王寺町、三郷町)を活用した現地視察会や情報交換会などを実施します。
- ② 三郷町との「3幸プロジェクト」により、バーチャルとリアルツアーを実施します。

イ 達成目標

エリア全体の価値を高めることにより、柏原市の魅力や認知度を高め、多くの方が訪れるにぎわいあるまちを目指します。

(3)目標を実現するための重点的な取組

		内容(事業名、予算等)	所管室•課			
	ア	地域にぎわい創造事業【2市2町広域観光ルート整備事業】	産業振興課			
Ī	1	地域にぎわい創造事業【観光ICT活用事業(3幸プロジェクト)】	産業振興課			

【重点課題6】

防犯対策の推進

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

自治会・町会が管理する防犯灯の完全LED化を今後4年間で実施します。 (令和元年度末現在約77%)

また、平成29年度に実施した自治会・町会要望調査に基づく自治会・町会設置の防犯カメラを2~3年程度で120台とします。(令和元年度末現在95台)

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- ①|自治会・町会設置の防犯灯について、新設・取替合わせて400本以上をLED化します。
- ② 自治会・町会設置の防犯カメラについて、10台以上の新設を推進します。

イ 達成目標

- ① 活動目的を確実に実施することにより、各目標の進捗率の向上を図ります。
- ② 市民意識調査の「防犯体制」満足度を前回数値より高めます。

	内容(事業名、予算等)	所管室•課
ア	防犯対策事業	地域連携支援課
1	LED防犯灯事業	地域連携支援課

令和2年度 健康福祉部の運営方針

部(局)	健康福祉部	部(局)長	石橋 敬三
理事	田中 徹(健康づくり担当)	理事	(担当)

【基本姿勢】

「地域のつながりの中で誰もが健康で安心して暮らしている」の実現を政策目標とします。 目標を達成するため、支援を必要とする市民一人ひとりのニーズを的確に把握しながら、高齢者、障害者、妊婦や子育て世帯など誰もが、身近な地域で不安なく自立して暮らすことができるまちを目指し、生活困窮世帯の自立支援、高齢者福祉の増進と健康寿命延伸、障害者の自立支援、市民の健康づくり、妊娠から子育てを経て18歳までの総合的な支援、福祉サービスの質の向上と確保等、多岐にわたる課題に対し、部内連携体制を強化しつつ総合的に取り組みます。

	政策目標	(1)	健康で安心して暮らせるまち	施策目標	(1)医療、健康
1	健康づく	り事業	の活性化と市民の運動習慣の気	≧着等を目	指した健康管理意識の向上
2	政策目標	(1)	健康で安心して暮らせるまち	施策目標	(2)福祉
	子ども家	庭総合	お支援拠点と子育て世代包括支持	爰センター	の一体化に向けた取組の推進
	政策目標	(1)	健康で安心して暮らせるまち	施策目標	(2)福祉
3	子育て世	帯の約	経済的負担の軽減による健全な	児童育成理	環境づくりの推進
	政策目標	(1)	健康で安心して暮らせるまち	施策目標	(2)福祉
4	認定こど	も園開	園に向けた準備と就学前教育・	保育カリキ	ュラム運用の充実
	政策目標	(1)	健康で安心して暮らせるまち	施策目標	(2)福祉
5	高齢者が住み慣れた地域で生きがいを持って暮らせる環境づくりの推進				
	政策目標	(1)	健康で安心して暮らせるまち	施策目標	(2)福祉
6	障害の有無に関わらず、誰もが健康で安心して暮らせる地域づくりの推進				
	政策目標	(1)	健康で安心して暮らせるまち	施策目標	(2)福祉
7	地域共生	社会の	の実現に向けた地域福祉の推進	と生活困り	窮者支援の拡充
	政策目標	(1)	健康で安心して暮らせるまち	施策目標	(2)福祉
8	福祉サー	ビスを	· 提供する事業所の適正な運営の ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の確保と質	の向上

健康づくり事業の活性化と市民の運動習慣の定着等を目指した健康管理意識の向上

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

令和2年度に健康プロジェクトチームを設置し、健康づくり事業の活性化と市民の健康づくり活動を支援する仕組みを構築します。また、予防医療の必要性の啓発と市民の自主的な健康活動を促進します。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- ① 健康づくり施策として、市民への運動習慣の動機付けを行い、運動教室等に参加する市民が継続して活動できるよう、教室の内容の充実を図り、健康無関心層へのアプローチに取り組みます。
- ② 予防医療の必要性を市民に啓発するとともに、特定健診やがん検診の受診を勧奨します。 国保事業では健全運営を基盤に、特定健診と人間ドックの受診を勧奨します。

イ 達成目標

- ① 運動教室の内容の充実により、参加する市民が継続して活動できる事業や健康無関心層へのアプローチなど、プロジェクトチームにて事業化を図ります。
- ② 特定健診とがん検診の同時受診の事業化を定着させ、受診率を向上させます。

(3)目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室·課
ア	健康増進事業	健康福祉課
1	保健事業	保険年金課
ゥ	特定健康診査等事業	保険年金課

【重点課題2】

子ども家庭総合支援拠点と子育て世代包括支援センターの一体化に向けた取組の推進

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

新たに設置した「拠点」と「センター」の円滑な運営に加え、今後の一体化を念頭に役割を整理し、妊産婦や子ども及び対象となる家庭に対する切れ目のない支援体制を確立します。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- ① 支援を要する妊産婦や子育て家庭等を対象に、拠点では、相談や訪問等によるソーシャルワークを 行います。センターでは、妊娠期から乳幼児期まで包括的な支援プランを作成し支援します。
- ② 拠点とセンターの職員が連携を密にし、専門職のスキルを生かした情報等をそれぞれ共有して、より効果的な支援ができる体制づくりを進めます。

イ 達成目標

- ① 支援を要する妊産婦や子育て家庭等が、専門的な相談や情報提供、訪問等により、継続的な支援を受けることにより、切れ目のない支援が受けられる環境をつくります。
- ② 拠点とセンターが一体的な運営を前提として連携することで、それぞれの専門的な視点を踏まえた総合的な支援体制を整えます。

	/ 自体とグラングを変め 主派は、0.4次位		
	内容(事業名、予算等)	所管室•課	
ア	母子保健事業	健康福祉課	
1	柏原市子ども家庭総合支援拠点事業	こども政策課	

【重点課題3】

子育て世帯の経済的負担の軽減による健全な児童育成環境づくりの推進

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

健全な児童育成環境づくりを目指し、こども医療費助成を拡充するとともに、ひとり親家庭等における養育費を確実に受け取ることができる枠組みを整え、子育て世帯の経済的負担を軽減します。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- ① こども医療費助成の対象年齢を18歳まで拡大し、対象世帯への新たな医療証の発行、及び医療機関等への周知、並びにシステム改修を行います。
- ② 養育費について、保証会社との保証契約締結に要する費用のうち、保証料として本人が負担する費用を助成するため、大阪府と連携を図りながら、制度を構築します。

イ 達成目標

- ① 対象世帯がスムーズに医療機関を受診でき、助成を受けられるよう、制度の運用を開始します。
- ② ひとり親家庭等が養育費を確実に受け取れる枠組みを整えます。

(3)目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室∙課
ア	こども医療費助成事業	こども政策課
7	養育費の保証促進補助金	こども政策課

【重点課題4】

認定こども園開園に向けた準備と就学前教育・保育カリキュラム運用の充実

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

柏原市こども未来プラン(第2期)に基づき、幼児教育と保育の総合的な提供を行い、幼児教育・保育の 質の向上を図るとともに、小学校教育への円滑な接続に向けた取組を進めます。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- ① 幼保連携を推進し、認定こども園開園に必要なハード面及びソフト面における準備を進めます。
- ② 就学前教育・保育カリキュラムの市内全施設での活用を推進します。

イ 達成目標

- ① 整備を完了し、令和3年4月1日に市内3地区で認定こども園を開園します。
- ② カリキュラムを市内全就学前教育・保育施設に浸透させ、教育・保育の質の向上につなげます。

	内容(事業名、予算等)	所管室•課
ア	認定こども園施設整備事業	こども政策課
1	幼保再編事業	こども政策課
ゥ	公立保育所施設整備事業	こども育成課

【重点課題5】

高齢者が住み慣れた地域で生きがいを持って暮らせる環境づくりの推進

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

高齢者が、地域で生きがいを持って暮らすことができるよう、介護予防・重度化防止の充実に取り組む とともに、医療と介護の切れ目のない連携支援体制を構築します。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- ① |在宅医療と介護連携を推進しようとする事業者をプロポーザル方式で募集します。
- 高齢者の介護予防・健康づくりと高齢者同士の互助を推進するため、活動手法の指導助言や活動 場所確保の支援を通じて地域介護予防活動の育成に取り組みます。

イ 達成目標

- ① 在宅医療と介護連携を推進する事業者を前年度より増やします。
- ② |百歳体操を定期的に取組む団体数を前年度より増やします。

(3)目標を実現するための重点的な取組

		THE PROPERTY OF THE PROPERTY O			
		内容(事業名、予算等)	所管室∙課		
[-	ノ	在宅医療·介護連携推進事業	高齢介護課		
Γ.	イ	介護予防・日常生活支援総合事業	高齢介護課		

【重点課題6】

障害の有無に関わらず、誰もが健康で安心して暮らせる地域づくりの推進

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

障害者計画並びに第5期障害福祉計画及び第1期障害児福祉計画に基づく事業を展開します。さらに 次期計画を策定し、地域の実情に応じた障害福祉施策を推進します。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- 在宅障害者に対する緊急時受入施設確保業務をはじめ、第5期障害福祉計画及び第1期障害児福 |祉計画に基づく各事業を実施するとともに、策定委員会を組織し、次期計画を策定します。
- 手話言語条例施行に伴い、市民及び事業者への啓発を目的にパンフレットを作成します。また、聴 覚障害者を含めた講師団を編成し、学校園等において手話出前講座を実施します。

イ 達成目標

- 現計画の進捗管理を行い、掲げた目標を達成します。また、令和3年度からの事業を計画的かつ効果的に実施できるようと思うに対して 果的に実施できるよう次期計画を策定し、これを年度内に公表します。
- 啓発パンフレットにより、手話への理解と普及を促進します。また、出前講座を通じて児童及び生徒 等が手話を学ぶとともに、聴覚障害者と接することにより、障害者への理解をより深めます。

_	<u> </u>	T INCOCOLO DICERSON EMILED	
		内容(事業名、予算等)	所管室•課
	ア	障害者自立支援給付等事業	障害福祉課
Ī	1	地域生活支援事業	障害福祉課
ſ	ゥ	障害児支援事業	障害福祉課

【重点課題7】

地域共生社会の実現に向けた地域福祉の推進と生活困窮者支援の拡充

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

地域共生社会の実現に向け、新たな地域課題に計画的に取り組み、とりわけ生活困窮者の諸課題に対する包括的な支援体制を構築するとともに、ひきこもり状態の方々の孤立防止を図ります。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- ① 第4次柏原市地域福祉計画策定に向け、現行計画の進捗と課題を検証し、住民アンケート等による分析、各福祉計画と整合性を図り、取り組むべき地域福祉課題や施策目標を検討します。
- ② 地域課題を発見するため「地域住民懇談会」を開催し、課題解決の検討を行います。また、社会的 居場所づくり事業補助金を活用し、ひきこもり状態の方々等の居場所を確保します。

イ 達成目標

- ① 令和3年3月を期限に、第4次柏原市地域福祉計画を策定します。
- ② モデル地区として柏原と国分の2地区で地域住民懇談会を開催します。また、社会的居場所づくり事業は、3つの団体・グループの事業開始を決定します。

(3)目標を実現するための重点的な取組

		HINCORPS CITES TO THE STATE OF	
		内容(事業名、予算等)	所管室∙課
[-	۲	生活困窮者自立支援事業	福祉総務課
Γ.	イ	地域福祉推進事業	福祉総務課

【重点課題8】

福祉サービスを提供する事業所の適正な運営の確保と質の向上

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

健全な福祉サービス等が提供されるよう、市が指導監査の権限を有する社会福祉法人及び各種福祉サービス事業者に対して適切な運営指導を行います。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- ① 社会福祉法人や社会福祉施設等の運営について、必要な助言、指導監査を実施します。
- ② 障害者総合支援法、介護保険法等の関係法規に基づき、事業者の指導や監査等を実施します。

イ 達成目標

- ① 社会福祉法人や社会福祉施設等の健全かつ適正な運営の確保を図ります。
- ② |各種福祉サービス事業者に対する集団指導の開催、実地指導等を実施します。

	<u> </u>	日かと入りしてのの主がはいる人生	
		内容(事業名、予算等)	所管室∙課
Ī	ア	福祉指導監査課事務費	福祉指導監査課

令和2年度 都市デザイン部の運営方針

部(局) 都市デザイン部	部(局)長	森本 貞男
--------------	-------	-------

【基本姿勢】

都市デザイン部では、道路、河川、公園等の都市基盤施設について、災害に強いまちづくりを実現するための日常の維持補修による安全確保等だけでなく、計画的な維持補修や長寿命化及び耐震化に取り組み、住宅等の耐震化及び空家等対策の促進を図り、公園や広場、緑地については、自然に親しむ場にするとともに、災害時の一時避難にも利用できるよう、安全で安心な施設として維持保全に努めます。

あわせて、成長と活力及び安全と安心の観点から、柏原市の発展、市民の安全性や利便性の向上を図るために必要なインフラ整備を促進します。

また、交通安全対策として警察や交通安全協会と連携し、交通事故や放置自転車の減少に努め、市民の安全意識の高揚を図るため、啓蒙活動の充実を図ります。

	政策目標	(1)	健康で安心して暮らせるまち	施策目標	(3)防犯、防災	
1	住宅・建築物の耐震化の促進					
	政策目標	(3)	便利で快適に暮らせるまち	施策目標	(1)都市基盤、生活基盤	
2	都市基盤	の整備	帯計画の推進			
	政策目標	(3)	便利で快適に暮らせるまち	施策目標	(2)交通基盤	
3	効果的•១	効果的・効率的な道路整備の推進				
	政策目標	(3)	便利で快適に暮らせるまち	施策目標	(2)交通基盤	
4	交通安全対策の推進					
	政策目標	(3)	便利で快適に暮らせるまち	施策目標	(2)交通基盤	
5	計画的及び効果的な維持補修の推進					
	政策目標	(3)	便利で快適に暮らせるまち	施策目標	(3)アメニティ環境	
6 市民協働による、みどり豊かなまちづくりの推進と快適で安全・安心な公園、広場とす 管理				安全・安心な公園、広場とするための維持		
	政策目標	(3)	便利で快適に暮らせるまち	施策目標	(3)アメニティ環境	
7	空家等の	適正管	管理の推進			

住宅・建築物の耐震化の促進

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

大規模な地震から市民の生命・財産を守るため、住宅・建築物の耐震化を促進します。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- ① 耐震診断、耐震改修、除却、ブロック塀撤去の補助制度を実施し、耐震化の支援に努めます。
- ② 建物所有者に耐震化に対する理解を更に深めて頂くよう個別訪問等を実施し、耐震化の普及啓発に努めます。

イ 達成目標

① 前年度より、耐震診断、耐震改修、除却、ブロック塀撤去の補助制度の利用者の増加を目指します。

(3)目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室•課
ア	震災対策推進事業	都市開発課

【重点課題2】

都市基盤の整備計画の推進

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

良好な市街地の形成と利便性の向上や交通渋滞の解消を図ります。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- ① 国道25号の渋滞解消や、地域の利便性の向上などを目指したスマートインターチェンジの設置に向け、西名阪自動車道周辺地区について調査を行います。
- ② 国道25号の慢性的な渋滞により発生する地域の課題を整理し、国へバイパス整備の必要性などを訴えかけるため、検討を行います。
- ③ 柏原駅東地区の交通問題の解消と効果的な土地利用を目指すため、地区構想の策定に向けた交通量調査を行います。

イ 達成目標

- ① 西名阪自動車道周辺地区の測量や概略設計を実施することで、スマートインターチェンジの構造の 可否について検討できます。
- 国道25号の渋滞を避け生活道路を通過する車両の流れや事故の件数などについて調査・検討し、②課題の抽出を行い、八尾市と連携を図りながら、バイパス整備の必要性について国に対し要望を行います。
- ③ 府道大県本郷線の開通前の柏原駅周辺地区の交通量調査を行うことで、道路網の検討に向けた基礎データの整理ができます。

(3)目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室∙課
ア	西名阪自動車道周辺道路網調査業務委託料	都市政策課
1	大阪柏原線延伸検討業務委託料	都市政策課
ゥ	柏原駅東地区道路網概略検討業務委託料	都市政策課

【重点課題3】

効果的・効率的な道路整備の推進

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

道路の整備や改良により、円滑な交通及び通行の安全性を確保するとともに、歩行空間のバリアフリー 化を目指します。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- 上市法善寺線は都市計画道路大県本郷線の完成後、交通量の増加が見込まれることから、スムーズな交通環境を確保するため、接道交差部の整備に必要な用地取得、工事を進めます。
- ② 雁多尾畑地区の交通の安全や農業振興を目的に、整備が完成した市道畑信貴線に引き続き、接道している信貴太平寺線の整備を図るため、工事を進めます。
- ③ 平成31年3月に策定しました柏原市バリアフリー基本構想(堅下駅・法善寺駅周辺地区)における駅や生活関連経路のバリアフリー化の測量設計を進めます。

イ 達成目標

- ① 接道交差点部の整備を行うことで、安全で円滑な交通環境及び市民の安全・安心が確保できます。
- ② 信貴太平寺線の道路拡幅の整備を行うことで大型車両と一般車両の相互通行の安全確保や、農業生産の向上が図れることになるとともに、奈良県側から里山公園へのアクセス路になります。
- ③ 堅下駅、法善寺駅や周辺施設への生活関連道路において、誰もが利用しやすい環境となるバリアフリー整備の推進が図れます。

	内容(事業名、予算等)	所管室•課
ア	上市法善寺線道路整備事業	都市政策課
1	信貴太平寺線整備事業	都市政策課
ゥ	道路新設改良事業	都市政策課

【重点課題4】

交通安全対策の推進

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

①通学路の安全・安心の確保のため、点検を継続的に実施するとともに、対策実施後の効果把握を行い、対策の改善及び充実を図ります。また、これらの取組を「PDCA」サイクルとして、繰り返し実施し、通学路等の安全・安心の確保及び向上を図ります。

②柏原市内において、交通事故ゼロ、また、自転車等放置禁止区域において、自転車等の放置台数ゼロを目指し、啓発活動に取り組んでいきます。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- ① 令和元年度に策定した交通安全総合整備計画に基づき、関係機関と協議し、令和2年度の対策箇所について、詳細設計を行うとともに、整備工事を進めます。
- 交通安全キャンペーン、ホームページ、フェイスブック、市広報誌等を活用した啓発活動や、市内保 ② 育所、幼稚園、小学校等において交通安全教室の実施、また、放置自転車対策として、放置自転車 等街路指導などを行います。

イ 達成目標

- ① 対策工事を行うことで、通学路等の安全・安心の確保が図れます。
- ② 市内交通事故発生件数の減少、また、放置自転車等の撤去台数の減少を目指します。

(3)目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室∙課
ア	道路新設改良事業	都市政策課
1	交通安全対策事業	都市政策課

【重点課題5】

計画的及び効果的な維持補修の推進

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

道路、橋りょう等の維持管理については、計画的な維持補修及び長寿命化に取り組むとともに、点検パトロールの強化や破損個所の緊急的な補修対応により、通行の安全確保や利便性の向上を図ります。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

一級河川大和川及び国道25号を跨ぐ国分寺大橋は、柏原市地域防災計画において、地域緊急交通路に位置付けられている路線上の重要な橋であり、ライフサイクルコストの低減と長寿命化及び防災上の安全と安心のため、橋りょう長寿命化計画に基づく修繕と大規模地震に備えた耐震補強工事を行います。

道路の舗装維持補修については、舗装修繕計画に基づき、計画的な補修を行います。河内国分駅 ② 東口の横断歩道橋については、路面や階段などの損傷が進行していることから、横断歩道橋の長寿命化修繕計画に基づいて、補修工事を行います。

- 近年、気候変動により、夏場は酷暑が続いていることから、大阪府の「都市緑化を活用した猛暑対策」の補助金制度を活用して、河内国分駅東口駅前広場の市内循環バスの停留所において、真夏の猛暑の中で、バスを待たれる方に、少しでも涼しさを感じていただけるように、駅前広場猛暑対策工事を行います。
- ④ 点検パトロールや市民の方からの通報により、道路面、道路肩の破損、陥没等を発見、または確認した場合は、事故発生防止のため、緊急的な補修等を行うなど、迅速に対応を行います。

イ 達成目標

- 国道25号から国分寺大橋を渡り本堂高井田線青谷交差点に繋がる東条青谷線は、柏原市地域防 ① 災計画において、地域緊急交通路に指定されており、国分寺大橋の耐震補強を行うことで、大規模 災害時の救命救助活動や支援物資の輸送等に、重要な役割を果たすことができます。
- 道路の舗装においては効率的な舗装維持管理の実施により、安全で円滑な交通環境の確保及び ② 市民の安全・安心が確保できます。河内国分駅東口の横断歩道橋の補修工事を行うことにより、歩 行者の安全な通行が確保できます。
- 今年度、河内国分駅東口の駅前広場猛暑対策工事を行うことで、夏場の猛暑時には、その対策に ③ より、涼しさを感じていただけるようになり、駅前広場の快適性の向上が図れ、熱中症の発症リスクを軽減できます。
- ④ 道路の破損等について緊急的な補修等を行うことで、車両及び歩行者の安全な通行が確保できます。

(3)目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室•課
ア	橋りょう維持事業	都市政策課
1	市道維持補修事業	都市管理課

【重点課題6】

市民協働による、みどり豊かなまちづくりの推進と快適で安全・安心な公園、広場とするための維持管理

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

公園、広場、緑地については、安全で快適な地域のインフラとして、地域住民の皆様に愛着を持っていただくとともに、市民の皆様にとって憩いとやすらぎをもたらし、また交流が生まれる場となるように目指します。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- ① | 緑地や公園などにおいて、市民の方々との協働による草花の植栽などを呼びかけ、みどり豊かなまちづくりを進めます。
- 市立玉手山公園においては、老朽化の著しいトイレの改修や園内の案内マップ看板の更新、ならびに展望台のパノラマ看板の更新などを行います。また、市内の公園においては、経年劣化が進行している大正公園の遊具の修繕工事を行うなど、公園の維持管理として、遊具施設の点検及び補修並びに樹木の剪定などを行います。

イ 達成目標

公園や緑地において、地域の方々との協働で、草花の植栽によるみどり豊かなまちづくりを進めることで、地域の皆様に憩いとやすらぎをもたらし、また、地域に密着した公園の草抜きやごみ拾いなどの簡易な清掃作業を呼びかけることにより、地域住民に愛着を持っていただける公園、広場、緑地となります。

市立玉手山公園においては、トイレの改修や園内の案内マップ看板の更新を行うことで、快適に、また、安全に安心して利用していただけます。また、市内の公園においては、大正公園の遊具の修 ② 繕など、公園施設の点検及び補修、樹木の剪定などを行うことで、安全・安心な公園として、市民の 方々に安全に、快適に利用していただき、憩いとやすらぎをもたらし、また、交流が生まれる場となり ます。

(3) 目標を実現するための重点的な取組

	/ 日 かと入りし のため 主 旅りの 小田	
	内容(事業名、予算等)	所管室∙課
ア	地域緑化推進事業	都市管理課
1	公園維持管理事業	都市管理課
ゥ	玉手山公園維持管理事業	都市管理課

【重点課題7】

空家等の適正管理の推進

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

柏原市空家等対策計画に基づき、今後も増加すると予想される空家等について、適正管理の促進に努めます。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

① 実態調査により把握した管理不全の空家等について、啓発文書の送付や法に基づく助言・指導等を継続して行い、適正管理の促進に努めます。

イ 達成目標

① 管理不全の空家等の低減を目指します。

	内容(事業名、予算等)	所管室•課
ア	空家等対策推進事業	都市開発課

令和2年度 会計管理室の運営方針

部(局) 会計管理室 部(局)長 小林 由幸

【基本姿勢】

会計管理者は、予算を執行する機関に対して、内部けん制する権限が与えられており、また、会計管理室は、会計管理者の補助機関として、公金の収入・支出及び保管、支出負担行為の確認、決算の調製など会計管理者の権限に属する出納事務を担当しています。

そのため、出納事務の執行に当たっては、法令等に基づき、予算執行が適正に行われているかを厳正に審査し、適正かつ迅速な出納事務の執行と公金の適正管理に努めてまいります。

また、社会経済状況の影響を受ける公金運用については、安全確実かつ有利な方法で行います。

【重点課題】

	政策目標	(5)	健全な行財政と市民主体のまち	施策目標	(2)市政運営、行財政運営		
1	適正かつ迅速な出納事務						
	政策目標	(5)	健全な行財政と市民主体のまち	施策目標	(2)市政運営、行財政運営		
2	公金の適正管理及び運用						
	政策目標	(5)	健全な行財政と市民主体のまち	施策目標	(2)市政運営、行財政運営		
3	指定金融	指定金融機関等の検査の実施					

【重点課題1】

適正かつ迅速な出納事務

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

公金の収入・支出が法令等に基づき、適正に執行されるよう厳正な審査を行うことで、さらなる信頼性の高い市政の確立を目指します。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- ① 支出命令書の作成等を法令等に基づき審査し、適正かつ迅速な支払い事務を行います。
- ② 審査の結果、書類不備等がある場合、各課の担当者に対して助言・指導を行うことで、適正な出納事務を行います。

イ 達成目標

① 審査事例の検証を行うことで、会計管理室の職員の審査能力の向上を図り、より一層適正かつ迅速な出納事務を行います。

Ĺ	内容(事業名、予算等)	所管室·課	
5	会計管理室事務費	会計管理室	

【重点課題2】

公金の適正管理及び運用

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

公金の管理及び運用については、安全確実かつ有利な方法により管理し、効率的な資金運用を行います。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- (1) 歳計現金において、収支見込を把握して資金が不足しないように確保し、余裕資金が生じた際には、定期預金での運用を行います。
- ② 基金については、歳計現金への繰替運用と基金を一括した定期預金での運用を行います。

イ 達成目標

① 公金の運用については、金融機関での運用を基本に、利率照会による競争原理の活用により、確実かつ効率的な運用に努めます。

(3)目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室•課
ア	会計管理室事務費	会計管理室

【重点課題3】

指定金融機関等の検査の実施

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

指定金融機関等に対して、公金の収納や支払い等の事務が適正に処理されているかを確認します。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- ① 指定金融機関及び指定代理金融機関において、公金収納の関係帳票等の検査を行います。
- ② 収納代理金融機関については、会計管理室への検査書類の提出により検査を行います。

イ 達成目標

① 金融機関に対して、検査を実施することにより、公金収納事務等の適正化が図れます。

	内容(事業名、予算等)	所管室•課
7	指定金融機関に対し、公金の取扱いについての検査を実施	会計管理室

令和2年度 上下水道部の運営方針

部(局) 上下水道部	部(局)長	瀬田友之
------------	-------	------

【基本姿勢】

上下水道部では、「便利で快適に暮らせるまち」の政策目標のもと、良質な水道水の安定供給、適正な生活排水の処理、降雨による浸水被害の軽減などに努めています。

しかしながら、上下水道の事業運営を取り巻く環境は、人口減少等に伴う水需要の減少、施設の老朽 化に伴う更新需要の増大、また、近年増加している局地的大雨による浸水被害や台風に伴う災害への 対応などにより、年々厳しくなってきています。

このような厳しい状況ではありますが、安心で快適な市民生活の達成に向け、効率的、効果的な事業運営に取り組むとともに、以下の事業を進めてまいります。

【下水道事業】

- ① 公共下水道整備第7次五箇年計画に基づき公共下水道の整備を進めるとともに、公共下水道計画 区域外での浄化槽整備を引き続き進めます。また、次期五箇年計画となる公共下水道整備第8次五箇 年計画の策定を行います。
- ② 浸水対策として老朽化が進む雨水ポンプ場施設をストックマネジメント計画に基づいて更新設計を行います。

【水道事業】

柏原市水道事業ビジョン2019~2028の理想像である安全・強靭・持続の実現を目指します。

- ③ 老朽化した水道管路の更新(耐震化)を進めます。
- ④ 老朽化した施設の更新・改良を進めます。
- ⑤ 危機管理対策の強化に取り組み、災害時に必要な資機材の充実を図ります。

	政策目標	(3)	便利で快適に暮らせるまち	施策目標	(1)都市基盤、生活基盤		
1	計画的な	計画的な生活排水対策					
	政策目標	(3)	便利で快適に暮らせるまち	施策目標	(1)都市基盤、生活基盤		
2	下水道施	設(ポ	ンプ場施設)の更新				
	政策目標	(3)	便利で快適に暮らせるまち	施策目標	(1)都市基盤、生活基盤		
3	水道施設の耐震化の推進						
	政策目標	(3)	便利で快適に暮らせるまち	施策目標	(1)都市基盤、生活基盤		
4	水道システムの再構築						
	政策目標	(3)	便利で快適に暮らせるまち	施策目標	(1)都市基盤、生活基盤		
5	危機管理						

計画的な生活排水対策

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

第7次五箇年計画に基づく汚水整備及び第8次五箇年計画の策定を行います。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- ① 約3haの汚水整備を行います。
- ② 第8次五箇年計画の策定を行うにあたり、効率的な整備範囲の選定を行います。

イ 達成目標

- ① 令和2年度末の人口普及率約87.9%を目指します。
- ② 第8次五箇年計画を策定します。

(3) 目標を実現するための重点的な取組

	\ <u>\</u>	日かと入犯するための主がはいるが恒			
		内容(事業名、予算等)	所管室∙課		
	ア	管渠整備事業	下水工務課		
Ī	イ	浄化槽整備事業	下水工務課		

【重点課題2】

下水道施設(ポンプ場施設)の更新

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

ストックマネジメント計画による下水道施設の老朽化対策を進めます。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

① 重要度の高い国分第1雨水ポンプ場施設、国分第2雨水ポンプ場施設の更新設計を進めます。

イ 達成目標

① 施設の老朽化対策を具体化します。

	内容(事業名、予算等)	所管室•課
ア	下水道施設の更新事業	下水工務課

【重点課題3】

水道施設の耐震化の推進

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

重要度の高い基幹管路等の路線を優先し、計画的に更新(耐震化)を図ります。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

① 老朽化した水道管路約3.6kmの更新を行います。

イ 達成目標

① 令和2年度末で管路延長約256kmの内111kmが耐震化され、耐震適合率は43%になります。

(3)目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室•課
ア	水道管路の更新(耐震化)事業	水道工務課

【重点課題4】

水道システムの再構築

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

老朽化した電気計装設備について、計画的に更新・改良を行います。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

① ポンプ操作盤、流量計、増圧ポンプの更新を行います。

イ 達成目標

① 老朽化した電気計装設備を更新し、安定した水運用を維持します。

	内容(事業名、予算等)	所管室∙課
ア	水道施設の更新・改良事業	水道工務課

【重点課題5】

危機管理対策の強化

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

災害時の応急給水施設・資機材の充実を図ります。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

① 災害時に使用する組み立て式応急給水タンクを避難所に配備できるよう体制を構築します。

イ 達成目標

① 災害等により断水が発生したときの応急給水活動の活動性が向上します。

	内容(事業名、予算等)	所管室•課
ア	応急給水施設及び資機材整備	水道工務課

令和2年度 病院事務局の運営方針

部(局) 病院事務局	部(局)長	中川 拓也
------------	-------	-------

【基本姿勢】

市立柏原病院では、自治体病院が担うべき地域医療の中心的な役割を果たすとともに、良質な医療の提供を行えるよう取り組んでまいります。

また、医業収益の向上、経費の削減に取り組み、安定した経営基盤の確立に努めてまいります。

【重点課題】

	政策目標	(1)	健康で安心して暮らせるまち	施策目標	(1)医療、健康
	医療提供	体制(の充実と患者サービスの向上		
	政策目標	(1)	健康で安心して暮らせるまち	施策目標	(1)医療、健康
2	安定した	経営基	紫盤の確立		

【重点課題1】

医療提供体制の充実と患者サービスの向上

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

地域の医療ニーズに即した医療提供体制の構築に努めます。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- ① 地域の医療機関との連携強化を図ります。
- ② | 職員の接遇強化に取り組み、患者サービスの向上に努めます。

イ 達成目標

- ① 診療所等からの紹介患者数6,000人以上を目標とします。
- ② 市民意識調査の「医療体制」の満足度を前回数値より高めます。

	/ 日保と大坑りのための主点りは状性				
	内容(事業名、予算等)	所管室·課			
ア	診療所等に対するアンケートの実施	医事総務課			
1	地域医療機関への訪問活動	医事総務課			
r	院内コンシェルジュの配置	病院全体			

【重点課題2】

安定した経営基盤の確立

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

医業収益の増加と経費の削減に努め、資金不足額の減少に取り組みます。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- ① 医業収益の向上を図るため、患者数の増加に努めます。
- ② 医業費用の削減を図るため、経費の削減に努めます。

イ 達成目標

- ① 患者数の増加(新入院患者数の前年度から3%の増加、外来延べ患者数の前年度から5%の増加)
- ② 使用料、委託料の削減(目標額1,500万円)

	内容(事業名、予算等)	所管室∙課
ア	経営改善に向けた院内検討会議の開催	病院全体
1	経費削減に向けた院内検討会議の開催	病院全体

令和2年度 教育部の運営方針

部(局)	教育部	部(局)長	福島 潔
理事	岡本 泰典 (学校教育担当)	理事	

【基本姿勢】

近年、義務教育を取り巻く環境は、急速に変化しています。令和2年4月には小学校、令和3年4月には中学校で新しい学習指導要領が本格実施されます。今回の改定では、「情報活用能力」を「言語能力」と同様に「学習の基盤となる資質・能力」と位置付けられ、これからの社会を生きていく世代にとって「情報活用能力」を身につけることは重要であることが明確にされました。

学校教育におきましては、ICTを活用した授業を進められるよう、必要な機器の整備を行うとともに、教員の指導力を高めてまいります。その上で、今まで大切にされていた学校の教育活動にICTの活用を組み合わせて子どもたちの「生きる力」を育成してまいります。

教育環境の整備につきましては、施設の老朽化や近年の猛暑、大型化する台風の襲来などへの対応を含め、計画的に進めることが必要です。災害発生時における市民の指定避難所としての役割を持つ体育館への空調設備の設置をはじめ、ICT機器を通じ、災害等により児童・生徒が登校できない状況を想定し、学校と自宅とを新しい方法で繋ぐシステムの構築など、従来の発想を転換した事業を検討、実施してまいりたいと考えています。

また、生涯教育においては、市民の生涯学習の機会を促進・充実させるとともに、青少年の健全育成活動に努めてまいります。

また、スポーツによる健康増進を図るため、身近な地域で気軽にスポーツを楽しめる機会を充実させるよう取り組みを進めてまいります。

	政策目標	(4)	心豊かで個性と能力を発揮する人が育つまち	施策目標	(2)学校教育		
1	 知・徳・体の調和のとれた子どもを育みます。 						
	政策目標	(4)	心豊かで個性と能力を発揮する人が育つまち	施策目標	(2)学校教育		
2	情報活用	情報活用能力を育みます。					
	政策目標	(4)	心豊かで個性と能力を発揮する人が育つまち	施策目標	(2)学校教育		
3	教育機会の均等と確保						
	政策目標	(4)	心豊かで個性と能力を発揮する人が育つまち	施策目標	(2)学校教育		
4	安全・安心な教育環境の整備						
	政策目標	(4)	心豊かで個性と能力を発揮する人が育つまち	施策目標	(3)生涯学習		
5	誰もが学びたいときに学べる多様な学習機会と気軽に楽しめる生涯スポーツを提供します。						

知・徳・体の調和のとれた子どもを育みます。

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

教育委員会、学校、家庭、地域が連携・協働して、以下に取り組みます。

- ①「確かな学力」:「かしわらっ子はぐくみプラン(第2期柏原市学力向上3カ年計画)」に基づき、新学習指導要領で求められる「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力、人間性」の育成を目指します。
- ②「豊かな心」: 教科化された道徳を軸に、人権教育、キャリア教育の充実をとおして、いじめや不登校、問題行動の減少を目指すとともに、夢や志をはぐくむ教育活動の充実を目指します。
- ③「健やかな体」:保健体育や食育の充実により、将来にわたり体や健康に留意し、自己管理できる力の育成を目指します。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- 小学校においては、児童の学力と個性や心の在り様も調査する「かしわらっ子はぐくみテスト」を、中 ① 学校においては、学力向上推進講師による放課後学習等を引き続き実施します。更に本年度は学 校司書を9名に拡充配置し、読解力の育成と読書環境の充実を図ります。
- 教職員が確かな人権感覚を持って幼児・児童・生徒たちに、正しい理解と認識を伝えることができるよう、人権問題についての研修等を実施し、真に人権が尊重された社会を担う人間の育成に努めます。また各学校において、自らの学習状況やキャリア形成を見通したり振り返ったりしながら、自身の変容や成長を蓄積していくために「キャリアパスポート」の作成を進めます。
- 保健体育の授業やクラブ活動、部活動において、繰り返し練習することをとおして、子どもたちが成 ③ 長を実感し、達成感や充実感が得られるような指導に努めます。また、授業のみならず、行事や休み時間等を使って楽しく体を動かす遊びを取り入れることにより、運動する機会を増やします。

イ 達成目標

- ① 「かしわらっ子はぐくみテスト」の国語、算数について、昨年以上の平均正答率を達成します。 「中学生チャレンジテスト」について、昨年以上の平均正答率を達成します。
- ②「かしわらっ子はぐくみテスト」の特定の質問について、昨年以上の肯定的回答を達成します。
- ③ (活動目標の①~③全てについて、)各学校園長の成果報告や、各学校園の子ども、保護者、教員 対象の学校評価、市民意識調査の「教育指導」の満足度を前回数値より高めます。

	内容(事業名、予算等)	所管室•課
ア	教育指導運営費	指導課
1	学力向上対策事業	指導課

【重点課題2】

情報活用能力を育みます。

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

- ①ICT機器の導入を図ります。
- ②本年度以降、小学校から順次実施することとなる新学習指導要領に基づき、学習の基盤となる資質・能力と位置付けられた情報活用能力の育成に向けて、新たに整備される機器や情報通信ネットワークを活用した学習活動の充実を図ります。
- ③教職員による機器の有効活用を図り、ICT支援員のサポートを受けながら研修や実践交流をとおして指導力の向上に努めます。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- ① 柏原市立小学校及び中学校へのICT機器の導入を進めます。
- ICTの特性や機能に精通したICT支援員とICT補助支援員を、教育委員会が指定する先行実施校に ② 試験的に配置し、専門性を活かした取組やその効果を配置校だけでなく市全域に発信していきま す。
- ICT活用推進委員会において、ICTを活用した授業づくりの在り方や研修計画について検討し、ICT 教育推進リーダー会議において、各校のリーダーの実践交流等をとおして、優れた実践を市全域で共有します。

イ 達成目標

- ① 国の方針に基づき児童・生徒、一人に一台の端末を整備します。
- ② 「学校における教育の情報化の実態に関する調査」において、特定の項目について目標値を達成します。
- ③ (活動目標の①~③全てについて、)各学校園長の成果報告や、各学校園の子ども、保護者、教員 対象の学校評価、市民意識調査の「教育指導」の満足度を前回数値より高めます。

	内容(事業名、予算等)	所管室·課
ア	小学校・中学校教育振興事業	教育総務課
1	学力向上対策事業	指導課
ゥ	ICT教育推進事業	指導課

【重点課題3】

教育機会の均等と確保

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

子どもが教育を受ける環境を均等にするため、学校の適正規模・適正配置を推進します。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- ① より良い教育環境と効果的な学校教育の実現を目指します。
- ② 教育環境の均等を推進し、安全・安心な教育環境を目指します。

イ 達成目標

- ① 統合後の国分小学校を中心に、安心・安全な教育環境を整備します。
- ② 統合の効果を検証し、適正規模・適正配置の基準を見直す準備を進めます。

(3)目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室·課
ア	統合後の児童への教育環境整備	学務課・教育総務課と連携
1	遠方から通う児童の安全な通学路整備	学務課(都市デザイン部と連携)
ゥ	柏原市立小・中学校適正規模・適正配置基本方針見直し準備	学務課

【重点課題4】

安全・安心な教育環境の整備

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

子どもたちが安全で安心な環境で学び、生活できるよう教育環境の質的向上を図ります。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- (1) 国分中学校グラウンドの整備工事を進めます。
- ② 学校体育館への空調設備設置を進めます。

イ 達成目標

- ① 国分中学校グラウンドの整備工事を完了します。
- ② 中学校2校の体育館へ空調設備を設置するための設計業務を行います。

	内容(事業名、予算等)	所管室•課
ア	国分中学校グラウンド整備事業	教育総務課
ノ	中学校施設整備事業	教育総務課

【重点課題5】

誰もが学びたいときに学べる多様な学習機会と気軽に楽しめる生涯スポーツを提供します。

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

- ①市民の多様な学習環境を整えるため、生涯学習事業の充実に取り組みます。また、子どもの成長は、家庭や学校生活と併せ、地域社会との関りが大きな影響を与えるため、社会教育団体等との連携を深め、更に青少年の健全育成に努めます。
- ②スポーツによる健康増進を図るため、身近な地域で気軽にスポーツと親しめる機会の充実に努めます。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- ① 公民館、図書館、歴史資料館の利便性の向上と教室、蔵書等の充実に努めるなど、子どもから高齢者まで気軽に利用できる生涯学習事業を一層進めてまいります。
- 新型コロナウイルスの終息次第、速やかな通学時の見守り活動の実施、放課後子ども教室(のび ② のびルーム)や青少年講座の開催など、少年の健全育成活動を再開できるよう努めるとともに、自 然体験施設等の活用による生涯学習の推進に努めます。
- ③ 体育館やサンヒルスポーツセンター、堅下北スポーツ広場などのスポーツ施設を運営し、市民が身近でスポーツに親しめる場所を提供します。
- ④ 誰もが気軽に参加できる「スポーツフェスティバルin柏原」や「柏原シティキャンパスマラソン」等を開催するとともに、柏原の自然を生かしたスポーツ教室を開きます。

イ 達成目標

- ① 公民館や図書館、歴史資料館の利用人数を増やします。
- ② 市民意識調査の「青少年健全育成」「生涯学習」の満足度を高めるとともに、子どもたちの学べる機会を増やすため、地元大学との連携を深め、青少年講座を拡充します。
- ③ |市民意識調査の「スポーツ振興」の満足度を高めます。

	内容(事業名、予算等)	所管室•課
ア	公民館活動事業費·図書館運営費·高井田文化施設運営費	公民館・図書館・文化財課
1	青少年健全育成活動事業・放課後子ども教室推進事業・竜 田古道の里山公園維持管理費・青少年講座開催事業	社会教育課
ゥ	生涯スポーツ振興事業・生涯スポーツ推進事業・体育施設管理費	スポーツ推進課